

1.6	1 府 12 省庁の新体制発足（厚生労働省誕生）	1.4	京都中央信用金庫、京都みやこ・南京都両信用金庫から業務を譲り受け、預金量日本一の信用金庫スタート		
1.12	日経連の労働問題研究委員会報告、「労働条件一般について横並びに決める時代は二十世紀で終わった」と主張。	1.10	帝国データバンク京都支店、2000 年の京都府内における倒産件数が戦後最多になったと発表		
1.27	国労第 67 回定期統開大会、国労組合員の JR 不採用問題につき、前年 5 月の与党 3 党と社民党による「4 党合意」の受け入れを決定	1.24	稲盛和夫京都商工会議所会頭退任、後任に村田純一村田機械社長を内定（2 月 2 日に就任）		
1.25	第 1 回世界社会フォーラム（～ 29 日、ブラジルのポルト・アレグレ）				
1.28	諫早湾の水門解放を求める有明漁協、海上デモ、7,500 人・漁船 1,500 隻	1.31	京都地裁、田辺朋之前京都市長にボンボン山購入費の一部 4 億 6,900 万円の返還命令	2.24	21 世紀第 1 回京都高齢者大会（教文センター）800 人
2.9	愛媛県宇和島水産高校の実習船「えひめ丸」、ハワイ沖で米原潜に追突され沈没（9 人死亡）			3.2	連合京都、2001 年春季生活闘争・参議院選挙勝利決起集会（円山音楽堂）、3,500 人、のち京都市役所前までデモ
2.20	田中康夫長野県知事、ダム事業の原則中止を宣言	2.28	京都証券取引所閉鎖（117 年の歴史に幕）	3.18	京都総評など、くらしと雇用を守り、政治を変える京都府民集会（円山音楽堂）、5,000 人、のち 2 コースに分かれて京都市役所前までデモ
3.25	千葉県知事選挙で、無所属の堂本暁子前参院議員当選（3 人目の女性知事就任）	3.21	左京区一条山の原状回復をめぐり、住民 446 人が再開発許可の取り消しを京都市長に求めた京都地裁での口頭弁論で、4 割以上の緑地を残すことを条件に住民側が訴訟を取り下げ（20 年間の紛争決着）	4.1	連合の地域組織「連合ユニオン京都」発足、当面は「連合京都 YOU・友」が加盟
3.31	ユニバーサル・スタジオ・ジャパン、大阪で開業			4.13	JAM 藤井合金支部、賃上げ・一時金要求で半日スト（23 日～27 日、96 時間スト）
4.1	年金制度改定実施（支給開始年齢を 60 歳から 65 歳に段階的に引き上げ）			5.1	第 72 回京都メーデー（府内 22 会場に 5 万 2 千人）、京都中央メーデー（京都市美術館前広場）、2 万人、全京都統一メーデー（二条城前広場）、2 万人
4.26	小泉純一郎内閣（自公保連立）発足、田中真紀子外相など女性は最多の 5 閣僚			5.24	連合京都と京都経協、「新しい雇用のあり方研究会」を設置し、初会合
4.27	大阪高裁、国と県の法的責任を認定し賠償命令（水俣病関西訴訟団勝訴）			6.7	連合京都、「雇用・生活の危機突破怒りの決起集会」（円山音楽堂）、3,000 人、のち京都市役所前までデモ
4.28	連合系中央メーデー、ゴールデンウィーク初日の土曜日に初めて開催	5.11	京都地労委会長に佐賀千恵美弁護士（女性会長は全国初）		
5.27	新潟県刈羽村で、ブルサーマル計画の賛否を問う全国初の住民投票、反対が多数				
6.8	大阪教育大学付属池田小学校に 37 歳の男が乱入し児童 8 人殺害				
6.29	沖縄県北谷町で、米兵による女性暴行事件発生	7.5	26 人の無年金障害者、京都など 8 地方裁判所に、国に不支給決定の取り消しと損害賠償を求める訴訟を提起		
7.23	坂口力厚生労働大臣、「国は法的責任を深く自覚し、ハンセン病政策で被害者に多大な苦痛を与えたことを反省し、謝罪する」との文書に調印				
7.29	第 19 回参議院選挙、比例区は初の非拘束式比例代表制、自民党 65 議席で大勝	7.29	参議院京都選挙区、当選＝西田吉宏（自）、松井孝治（民主）		
8.8	人事院、国家公務員給与との 2 年連続ベアゼロと期末・勤勉手当の 0.05 カ月削減勧告	7.31	京都府最低賃金審議会、はじめて公開開催		
8.13	小泉純一郎首相、首相として靖国神社初参拝（以降、在任中、年 1 回計 5 回参拝）			9.2	連合京都、府内一円でクリーンキャンペーン
8.16	「新しい歴史教科書をつくる会」主導の中学歴史教科書初めて検定にパス（採択率は 0.03%、京都市教委も不採択）	9.3	京都市人事委員会、市職員給与について、2 年連続の本給引き上げの見送りと期末手当のカットなどを勧告（10 月 12 日、府人事委員会、給与改定の 2 年連続見送りと期末勤勉手当の 3 年連続削減の答申）	9.8	京都総評第 57 回定期大会、議長＝河内一郎（自治労連）、事務局長＝岩橋祐治（全国一般）、あと結成 50 周年記念式典（京都国際ホテル）、9 月 20 日～ 27 日、結成 50 周年記念シルクロード交流の旅
9.11	米・世界貿易センタービルなどに航空機 4 機突入、3,000 人以上死亡（10 月 7 日、米英軍、アフガニスタン空爆開始）	9.21	京都府議会、「テロ行為を断じて許さない決議」を全会一致で採択	10.23	京都総評など実行委、「テロ糾弾！報復戦争反対！自衛隊派兵許すな！京都府民集会」、2,000 人、のち京都市役所前までデモ
		10.1	京都労働局に「京都地方労働審議会」を設置（従来の京都労働基準審議会、京都地方家内労働審議会、京都地方職業安定審議会は廃止）	11.10	連合京都、緊急雇用対策実現を求める京都集会（円山公園）、400 人、あと四条河原町までデモ
10.26	国公関連 5 労組、連合加盟を一本化する新組織「国公連合」結成（13 万 6 千人）	10.8	「第 3 回世界水フォーラム」に向け、京滋 NGO のメンバーら、「世界水フォーラム市民ネットワーク」結成	11.21	京交運、フォーラム「みんなで考える京の交通とまちづくり」
10.30	総務省、9 月の完全失業率 5.3%（過去最高）、完全失業者数 357 万人（現行調査が始まった 1953 年以降で最高）と発表（近畿 2 府 4 県の 9 月の完全失業率 6.6%）	10.21	労協協、第 1 回京都府勤労者健康スポーツフェスティバル（丹波自然運動公園）、1,200 人	11.30	京都市職労、京交、自治労京都市職、京都市学校職組、京都市学校給食職組、京水労、京都市立高等学校教組、5 %給与カット方針を拒否して 29 分スト（5 年ぶりのスト）
11.25	自衛艦 3 隻、テロ対策特別措置法に基づき、インド洋に出航（戦時で軍事行動を支援するのは発足以来初）	11.18	京都市長、「財政非常事態宣言」を行い、市職員の本給と一時金の 2 年間 5 %カットを提案	12.4	京都総評など、「不況・雇用確保くらしを守る府民総行動」、府・京都市へ施策の充実を求める個人請願行動、2,000 人
12.7	国連平和維持軍本隊業務への参加を可能にする改正 PKO 協力法成立		京都パープルサンガ、J2 優勝（J1 復帰確定）	12.7	連合京都第 7 回定期大会（労館）、会長＝羽室武（自治労）、事務局長＝山田六男（ゼンセン同盟）
		12.14	京都府医師会、22 年ぶりに会長選挙		

1.1	通貨「ユーロ」、EU 加盟の 12 か国で流通開始			2.1	自交総連京都地連、タクシー産業への規制緩和に反対し、260 台のタクシーデモ
1.9	連合、2002 年春季生活闘争で、雇用維持を最優先とするため、統一のベア要求を見送り、定昇確保を目指すとの方針を決定	1.18	京都市、3～5%の給与削減で京都市労連と合意（政令市で初）	2.12	舞鶴地労協など、自衛艦はるなのインド洋派遣に抗議して舞鶴市前島埠頭で抗議行動
1.29	ブッシュ米大統領、一般教書演説でイラク・北朝鮮・イランの 3 か国をテロ支援・大量破壊兵器開発を目指す「悪の枢軸」と名指して批判	2.1	京都地労委、前年の法案成立を受け、個別労働関係紛争あっせん制度スタート	3.1	連合京都、2002 年春季生活闘争・知事選勝利総決起集会（円山音楽堂）、5,000 人、のち京都市役所前までデモ
		2.3	明日の鴨川の橋を考える会、市民フォーラム「明日の鴨川の橋を考える」（京都会館）、500 人	3.12	京都総評など、2002 年国民春闘勝利・京都府知事選挙勝利京都労働者総決起集会（円山音楽堂）、2,000 人、のち京都市役所前までデモ
3.13	金属大手に賃上げ等の一斉回答（日産満額回答、トヨタなどその他自動車、造船はゼロ回答、電機は賃金体系維持）、直後に日立が賃下げ提案、東芝などが定昇凍結提案	2.26	島津製作所、創業以来初の無配になるとして、早期希望退職者を募集（初日で定員の 120 人に達したと発表）	4.12	京都総評など、春闘勝利第 2 次統一行動、ストライキ、宣伝行動、昼休みデモや地域行動、7,000 人
3.29	プロ野球選手会、社団法人野球機構などを被申立人とし、団体交渉での弁護士の同席を拒否したことは不当労働行為にあたる、と都労委に救済申立	3.26	京都市会、正副議長とも女性を選出（政令市で初）	5.1	第 73 回京都メーデー（府内 22 会場で 5 万 1,000 人）、京都中央メーデー（京都市美術館前広場）、2 万人、全京都統一メーデー（二条城前広場）、2 万人
4.1	育児・介護休業法施行	4.1	丹後 6 町、法定合併協議会を設置		
4.6	毎週土曜日が休みとなる国公立学校の「完全週 5 日制」スタート	4.4	京都府、3 月 31 日のロシア貨物船アイガー号による重油流失事故に関し、「警戒本部」を設置		
		4.7	京都府知事選挙、「活力京都の会」の山田啓二（前副知事）、初当選（ほかに森川明、中川泰宏らが立候補）		
4.30	雪印食品、牛肉偽装事件の影響で解散	4.18	全労済、「3 年目を迎えた介護保険」京都シンポジウム（京都テルサ）		
5.22	厚生労働省、2001 年度の「過労死」認定 143 件（前年度比 68% 増）と発表	4.27	日本陸上競技連盟、三条大橋東詰に初の駅伝競走のスタート地点に設置した「駅伝の碑」の除幕式	5.2	京都総評、京都地方最低賃金審議会委員に、京都総評推薦者が排除されたとして、京都労働局に抗議
5.24	大手銀行 7 行、3 月決算発表、不良債権 47% 増の 27 兆円（全行、最終赤字を計上）			5.22	京都社協など、「緊急有事法制を許すな！医療改革反対！府民集会」（円山音楽堂）、2,000 人、のち京都市役所前までデモ
5.27	国労第 69 回臨時大会、「四党合意」の枠組み堅持と、鉄建公団訴訟者を処分するとの方針を決定	5.15	ヤコブ病被害訴訟を支える会京都の会、被害ヤコブ病全面解決勝利報告集会	6.13	京都総評など、「廃案にしよう！有事 3 法緊急集会」（円山音楽堂）、2,800 人、のち京都市役所前までデモ
5.28	経団連・日経連が統合し、「日本経済団体連合会」（日本経団連）を設立（初代会長に奥田碩トヨタ自動車会長）			7.1	京都コンピューター学院労組の解雇撤回闘争、大阪高裁で和解成立し、解決（組合員 4 人の懲戒解雇撤回・自主退職など）
5.31	サッカーの第 17 回ワールドカップ日韓大会が開幕（～6 月 30 日）、2 か国共催は初	7.1	第 14 回京都労使海外労働経済調査団出発（～8 日、ベトナム・マレーシア）	7.15	笹森清連会会長、「アクション・ルート 47」の一環として、京都府知事表敬訪問
6.24	東京都千代田区議会、全国初の歩きタバコ禁止条例を可決	9.3	京都市人事委員会、市職員給与について勧告を行わないとの報告書を提出（1951 年の制度発足以来初めて、10 月 17 日、京都府人事委員会、初のマイナス勧告）	9.7	京都総評第 59 回定期大会、10 年余議長職にあった河内一郎（自治労連）が退任、後任議長に大平勲（京教組）、事務局長に岩橋祐治（全国一般）
8.5	住民基本ネットの稼働開始（6 自治体不参加）	9.9	京都市、市バスの全車両の半分为民間バス会社に委託する方針を発表		
8.8	人事院、国家公務員給与の 2.03% のマイナス勧告（初の引き下げ勧告）	10.9	田中耕一島津製作所研究員、ノーベル化学賞受賞決定	10.12	京都公務共闘、府民シンポジウム「公務員制度改革と 21 世紀に期待される公務員像」
9.17	小泉首相、日本の首相として北朝鮮を初訪問し会談、金成日総書記、拉致を認め謝罪（10 月 15 日、拉致被害者 5 人、24 年ぶり帰国）	10.20	大山崎町議会選挙、共産党議席率 37.5%（全国トップ）	10.30	UI ゼンセン同盟京都府支部結成総会、支部長＝佐藤伸廣（UI ゼンセン同盟）、議長＝清瀬潤三（大阪ガス）
9.19	UI ゼンセン同盟結成大会（ゼンセン同盟、CSG 連合、繊維生活労連が統合）、民間最大の 79 万 5 千人の組織	11.1	京都府、八田川に計画していた南丹ダム建設の中止を発表		
10.2	日本航空と日本エアシステム、経営統合し、日本航空システム設立	11.5	京都府北部の京都北部、福知山、東舞鶴、舞鶴、綾部の 5 信用金庫が合併、京都北部信用金庫発足（預金量、8,000 億円）、府内の信用金庫は 3 に		
10.24	男女昇格格差是正を訴えた芝信用金庫の女性 13 人、最高裁で和解（差別是正と解決金 2 億 2 千万円）	12.9	京都府、2003 年度から 3 年間、全職員の給与を、管理職で 7.0%、一般職で 4.5% 削減すると発表	12.5	連合京都第 21 回地方委員会、「きょうと連合」収支報告問題で関係役員の処分を承認、特別アピールを採択
11.3	コミュニティユニオン連合会（全国ユニオン）結成、5,000 人、連合、加盟承認先送り（翌年 6 月承認）	12.14	国会図書館関西館、開館記念シンポジウム「国際交流と図書館」、180 人	12.16	JEC 連合京都地方連絡協議会結成総会、議長＝米澤巧（日本新薬）、事務局長＝岩崎滋文（松風）
11.8	中国共産党第 16 回大会開幕（大会後の中央委員会で、総書記に胡錦濤を選出）	12.26	京都中央信用金庫本店で 4 人を人質に立てこもり事件（翌日、17 時間後に解決）		
11.19	連合、従来の統一ベアを廃止し産業別対応とする方針決定				
12.11	和歌山地裁、和歌山毒カレー事件の林真須美被告に死刑判決				
12.13	農林水産省、島根県の中海・宍道湖の淡水化事業の中止を発表（着工から 40 年）				
12.17	日本経団連の第 1 回経営労働政策委員会報告、賃金ベースダウンを視野に入れる方針を提示、「春闘は大勢において終焉した」と宣言				

2003

1.10	北朝鮮、国際原子力機構（IAEA）の核施設の再凍結を求める決議を受け、核拡散防止条約脱退を宣言	1.4	京都中央信用金庫、京都市みやこ・南京都両信用金庫から業務を譲り受け、預金量日本一の信用金庫スタート		
1.16	笹森清連合会長、自民党大会に初出席し、来賓挨拶	1.10	帝国データバンク京都支店、2000年の京都府内における倒産件数が戦後最多になったと発表		
1.18	世界各地で米英のイラク攻撃反対の集会、米では20万人のワシントンデモ	1.24	稲盛和夫京都商工会議所会頭退任、後任に村田純一村田機械社長を内定（2月2日に就任）		
2.3	最高裁の自己破産件数の速報値、7年連続最高を更新し21万件	1.31	京都地裁、田辺朋之前京都市長にボンボン山購入費の一部4億6,900万円の返還命令	2.24	21世紀第1回京都高齢者大会(教文センター)800人
2.15	イラク攻撃に反対する世界同時行動、ロンドン200万人など1千万人以上参加	2.28	京都証券取引所閉鎖（117年の歴史に幕）	3.2	連合京都、2001年春季生活闘争・参議院選挙勝利決起集会（円山音楽堂）、3,500人、のち京都市役所前までデモ
3.16	第3回世界水フォーラム開催（～23日、京都・滋賀・大阪）	3.21	左京区一条山の原状回復をめぐり、住民446人が再開発許可の取り消しを京都市長に求めた京都地裁での口頭弁論で、4割以上の緑地を残すことを条件に住民側が訴訟を取り下げ（20年間の紛争決着）	3.18	京都総評など、くらしと雇用を守り、政治を変える京都府民集会（円山音楽堂）、5,000人、のち2コースに分かれて京都市役所前までデモ
3.20	米軍、イラクの首都バグダットに空爆開始（4月9日、バグダット制圧）			4.1	連合の地域組織「連合ユニオン京都」発足、当面は「連合京都 YOU・友」が加盟
4.1	サラリーマンの医療費の自己負担額が、2割から3割へ			4.13	JAM 藤井合金支部、賃上げ・一時金要求で半日スト（23日～27日、96時間スト）
4.13	統一地方選挙前半戦、石原慎太郎都知事再選、44道府県選挙で共産党と社民党、大幅議席減			5.1	第72回京都メーデー（府内22会場に5万2千人）、京都中央メーデー（京都市美術館前広場）、2万人、全京都統一メーデー（二条城前広場）、2万人
4.28	東証日経平均株価、バブル後最安値を更新（終値7,607円88銭）			5.24	連合京都と京都経協、「新しい雇用のあり方研究会」を設置し、初会合
5.8	産業再生機構、業務開始	5.11	京都地労委会長に佐賀千恵美弁護士（女性会長は全国初）	6.7	連合京都、「雇用・生活の危機突破怒りの決起集会」（円山音楽堂）、3,000人、のち京都市役所前までデモ
5.23	陸・海・空・港湾20労組と市民団体や作家の小田実・澤地久枝ら98人の呼びかけ「STOP！有事法制大集会」（明治公園）、3万人				
6.6	武力攻撃事態法など有事関連3法案成立（第二次大戦後初めて戦時体制を規定）	7.5	26人の無年金障害者、京都など8地方裁判所に、国に不支給決定の取り消しと損害賠償を求める訴訟を提起		
6.6	改正職業安定法、改正労働者派遣法成立（期間最長3年など）			7.29	参議院京都選挙区、当選＝西田吉宏（自）、松井孝治（民主）
6.27	解雇制限規定を新たに入れた改正労働基準法成立（裁量労働制の緩和も）			7.31	京都府最低賃金審議会、はじめて公開開催
7.9	子育て支援強化のための次世代育成支援法成立			9.3	京都市人事委員会、市職員給与について、2年連続の本給引き上げの見送りと期末手当のカットなどを勧告（10月12日、府人事委員会、給与改定の2年連続見送りと期末勤勉手当の3年連続削減の答申）
				9.8	京都総評第57回定期大会、議長＝河内一郎（自治労連）、事務局長＝岩橋祐治（全国一般）、あと結成50周年記念式典（京都国際ホテル）、9月20日～27日、結成50周年記念シルクロード交流の旅
9.9	鉄鋼労連・造船重機労連・非鉄連合が統合し、基幹労連発足	9.21	京都府議会、「テロ行為を断じて許さない決議」を全会一致で採択	10.23	京都総評など実行委、「テロ糾弾！報復戦争反対！自衛隊派兵許すな！京都府民集会」、2,000人、のち京都市役所前までデモ
9.13	国労第71回定期大会、ILO勧告の履行を求める運動方針の決定と22人の闘争団への3年間の権利停止処分を確認	10.1	京都労働局に「京都地方労働審議会」を設置（従来の京都労働基準審議会、京都地方家内労働審議会、京都地方職業安定審議会は廃止）	11.10	連合京都、緊急雇用対策実現を求める京都集会（円山公園）、400人、あと四条河原町までデモ
10.2	連合第8回定期大会（～3日）、会長選挙で、笹森清が再選	10.8	「第3回世界水フォーラム」に向け、京滋NGOのメンバーら、「世界水フォーラム市民ネットワーク」結成	11.21	京交運、フォーラム「みんなで考える京の交通とまちづくり」
10.5	民主党、自由党に合流（代表＝菅直人）	10.21	労福協、第1回京都府勤労者健康スポーツフェスティバル（丹波自然運動公園）、1,200人	11.30	京都市職労、京交、自治労京都市職、京都市学校職組、京都市学校給食職組、京水労、京都市立高等学校教組、5％給与カット方針を拒否して29分スト（5年ぶりのスト）
10.15	中国、初の有人宇宙船「神舟5号」打ち上げ、地球を14周して翌日帰還	10.31	京都市長、「財政非常事態宣言」を行い、市職員の本給と一時金の2年間5％カットを提案	12.4	京都総評など、「不況・雇用確保くらしを守る府民総行動」、府・京都市へ施策の充実を求める個人請願行動、2,000人
11・9	第43回衆議院選挙、与党3党で絶対安定多数確保、民主躍進、共産・社民大幅減	11.18	京都パープルサンガ、J2優勝（J1復帰確定）	12.7	連合京都第7回定期大会（労館）、会長＝羽室武（自治労）、事務局長＝山田六男（ゼンセン同盟）
12.9	閣議、イラク特別措置法に基づく自衛隊派遣基本計画決定（自衛隊による米軍の武器輸送が可能に）				
12.17	厚生労働省、労働組合推定組織率が、20％割れの19.6％と発表	12.14	京都府医師会、22年ぶりに会長選挙		

2004

1・12	農林水産省、山口県の養鶏場で高病原性鳥インフルエンザ発生と発表	1.15	京都市立紫野高校卒業の19歳の綿矢りさ、第130回芥川賞を受賞		
1.13	日本共産党第23回大会（～17日）、天皇制と自衛隊を当面容認する新綱領採択	1.19	大阪地裁、京都交通（株）の会社更生法適用申請を認め、保全処分命令		
2.11	吉野家、BSE（牛海綿状脳症）発生に伴う米国産牛肉の輸入停止で牛丼の販売を中止	2.1	舞鶴市民病院の内科医14人のうち4人が退職、9人が辞意を伝えたことが判明		
		2.8	京都市長選挙、「光り輝く京都をつくる会」の樹本頼兼、3選（ほかに広原盛明、新井信介が立候補）	2.24	京都総評など、京都市バス嘱託職員の雇い止め撤回を求めて「京都市バス労組支援共闘会議」結成
3.1	改正労働者派遣法施行、製造現場への派遣などが可能に	2.27	京都府、船井郡丹波町の農場で高病原性鳥インフルエンザの感染を確認		
3.5	中国全人代開催（～14日）、5年ぶりの憲法改定を採択、私有財産保護を明記	3.1	京都府若者就業支援センター、自治体として初の無料職業紹介開始	3.10	連合京都、2004年春季生活闘争・参議院選挙勝利総決起集会（円山音楽堂）、3,000人
3.20	イラク開戦1周年、全労連など、「国際行動IN芝公園」、3万人、「ワールド・ピース・ナウ3・20」、3万人	3.20	「STOP！イラク派兵・京都」、ピースウォーク（三条鴨川河川敷～円山公園）、3,000人	3.26	京都地裁、英会話学校・ノヴァに対し、勤務地替えは組合弱体化を目的にしているとして、配転命令の取り消しの仮処分申請を認容
3.30	連合、年金闘争本部を設置、「中央総決起集会」、3,300人	3.26	府議会、「京都府男女共同参画推進条例」を全会一致で可決	3.30	連合京都、安心・信頼の年金制度改革実現全国統一行動京都決起集会（円山音楽堂）、2,000人、経営者団体を代表して京都商工会議所役員が挨拶
4.1	日本版ロースクール、法科大学院が開校	4.1	京都府北部の6町が合併、府内13番目の「京丹後市」発足	4.15	京都総評など、「年金大改悪反対！消費税増税反対！いのちとくらし・平和を守る府民大集会」（円山音楽堂）、2,500人、のち京都市役所前までデモ
4.23	麻生太郎、石破茂、中川昭一など現職閣僚、国民年金保険料未納が判明	5.1	京都府、12の地方振興局を4広域振興局に再編	5.1	第75回京都メーデー（府内22会場に5万人）、京都中央メーデー（京都市美術館前広場）、2万人、全京都統一メーデー（二条城前広場）、2万人
4.28	個別労働紛争の解決促進のための労働審判法成立	5.21	京都府、広沢池の鯉にコイヘルペスウイルスを確認	5.12	連合京都、会社更生法下の京都交通の再建を目指した京バス北労組支援共闘会議結成総会
5.1	EU、旧東欧諸国など10カ国加盟で25カ国に拡大	6.1	京都市、昼休み時間での窓口業務の実施を開始	7.12	最高裁、京都市交通局の元労組役員を、本人の意思を無視して昇進させたことは、組合への不当労働行為に当たるとの主張を認容
5.21	重大刑事事件に国民参加を義務付ける裁判員法など成立（5年以内に開始を決定）	7.11	参議院選挙、京都地区区＝福山哲郎（民主）、二之湯智（自民）が、現職の西山登紀子（共産）を押さえ当選（44年間続いていた共産党の選挙区選出議員がゼロに）	7.15	京都総評、巨人球団渡辺恒雄オーナーに対し、「たかが選手」との発言を撤回し謝罪することを求める申し入れ書を郵送
5.22	小泉首相、再訪朝し金正日総書記と会談、拉致被害者家族5人帰国	7.15	京都市、2003年の京都市への観光客3年連続で増加、過去最高の4,347万人と発表	9.4	京都総評第62回定期大会、議長＝大平勲（京教組）、事務局長＝岩橋祐治（全国一般）
6.5	65歳までの雇用継続を企業に義務付ける改正高齢者雇用安定法成立	7.17	イラク国際戦犯民衆法廷・京都公判（～18日）、1,000人	9.15	連合京都執行委員会、プロ野球選手会支援を決定
6.10	作家の井上ひさし、哲学者の鶴見俊輔など9人の呼びかけで「九条の会」発足	9.25	「九条の会」発足記念京都講演会、2,000人、大江健三郎などが講演	9.21	京都総評、「第39期京都地労委労働者委員不当選任の取り消し」を求め、京都府と知事を相手に京都地裁に提訴
6.14	国民保護法など有事関連7法案成立	9.29	大江山ニッケル鉱山での中国人強制連行訴訟、大阪高裁で和解成立	10.23	京都総評、台風23号被災者支援行動でボランティア活動
7.11	第20回参議院選挙、民主50議席で第一党に、自民は49議席	10.20	台風23号、府北部を直撃、被害広がる	10.27	連合京都、台風23号による府北部災害市町に災害義援金と災害ボランティア派遣
7.18	北朝鮮拉致被害者・曾我ひとみの家族3人帰国	10.22	時代祭、節目の100回目を実施	10.30	京都総評と自由法曹団京都支部、「働くものの元気がでるゼミナール」、労働条件や解雇問題で論議
7.21	厚生労働省、2003年9月時点での非正規社員の割合が、34.6%と発表			11.7	第2回繊維フォーラム「繊維産業再生の道」、200人
8.13	米海兵隊のヘリ、沖縄国際大学敷地内に墜落			11.28	京都総評など実行委、平和憲法・くらしを守る府民大集会（円山音楽堂）、2,000人、のち京都市役所前までデモ
9.10	厚生労働省、全国の「ニート」数52万人（2003年の推定値）と発表			11.29	連合京都第23回地方委員会、規約改定により、定期大会のない年の11月に開催するとした最初の地方委員会
9.18	プロ野球選手会、史上初のストライキ（～19日）			12.17	連合京都など、イラクへの自衛隊派遣延長に反対し、即時撤退を求める集会、550人、のち四条堀川までデモ
10.23	新潟中越地震発生、初の新幹線脱線			12.18	連合京都、2004年男女平等参画推進研修会—絵人形劇と記念講演、250人
12.1	改正育児・介護休業法成立、育児休業期間を1年から1年半に延長	11.17	韓国の駐大阪総領事、ウトロ地区を初視察		
12.5	第18回国際自由労連世界大会（～10日、宮崎）、アジア開催は初	11.26	京都市営地下鉄線、醍醐駅と六地藏駅間を延伸して開通		
12.24	規制改革・民間開放推進会議、ハローワークの一部業務の市場化などを答申	12.12	京都商工会議所、第1回京都観光文化検定試験		
12.26	インドネシア・スマトラ沖で20世紀以降では最大の津波発生、死者・行方不明者30万人以上	12.19	アメリカンフットボールの大学王座決定戦で、立命館大学3連覇		

1.11	青色発光ダイオード訴訟控訴審、日亜が、発明者の中村修二元研究員に 8 億 4,300 万円支払うことで和解	1.1	労働委員会規則改正案などの施行に伴い、京都府労働委員会が京都府労働委員会に改組		
1.25	最高裁、株式のストックオプションで得た利益は給与所得である、と初の判断	1.13	京都府、新年度から関係機関が連携して鶏卵の生産・流通履歴確認システムを開始すると発表	1.14	「連合京都議員フォーラム」設立総会、会長＝木戸美一
		1.31	同志社小学校、来年 4 月 1 日開校を予定し、左京区岩倉で起工式（立命館小学校も 4 月 1 日開校へ）	1.29	教育基本法の改悪を止めよう京都集会、加藤周一講演、1,300 人
2.8	ライブドア、ニッポン放送株の 35%取得し、フジサンケイグループに事業提携を申し入れ（後日、全株売却）	2.6	「船岡山マンション建設を考える会」、景観守れと署名活動開始、大徳寺僧侶も署名活動に合流	2.10	舞鶴地労協など、米・イージス艦の舞鶴港寄港に対し、前島埠頭で抗議行動
2.16	地球温暖化防止のための「京都議定書」発効	2.16	気候ネットワーク、「京都議定書」発効の記念集会（連合京都・京都総評も参加）	2.16	京都労福協・連合京都・京都総評、「さあ、進めよう！温暖化防止！」の横断幕を労館入口に設置
3.1	北朝鮮船の入港制限を目的とした改正油濁損害賠償保障法施行	3.4	国に対し、自衛隊のイラク派遣差し止めと慰謝料を求める訴訟の原告団と支援の会の結成総会（3 月 22 日、283 人、京都地裁に提訴）	3.8	連合京都、2005 年春季生活闘争総決起集会（円山音楽堂）、3,000 人、のち京都市役所前までデモ
3.7	ソニー、グループ最高経営責任者にハワード・ストリンガー副会長をあてると発表			3.25	京都総評など、郵政民営化反対全国キャラバンの出発式（四条大橋）
3.16	島根県議会、「竹島の日」条例議決、韓国反発	4.1	京北町の京都市編入合併・記念式典	4.20	京都国民春闘共闘会議など、「憲法、いのちとくらしを守れ！怒りの京都市民大集会」（円山音楽堂）、1,500 人、のちデモ
4.20	28 年ぶりに独占禁止法改定（課徴金 10%に引き上げ、公正取引委員会の調査権限強化など）	4.17	京都迎賓館、御苑内で開館		
4.25	JR 西日本福知山線で脱線事故（死者 107 人、負傷者 500 人を超える）			5.1	第 76 回京都メーデー（府内 22 会場に 5 万人） 京都中央メーデー（初めて梅小路公園で）、3 万人、全京都統一メーデー（二条城前広場）、1 万 2 千人
5.13	改正祝日法成立（2007 年から 4 月 29 日を昭和の日、5 月 4 日をみどりの日に）	5.22	障害者自立支援法案に盛り込まれている応益負担に反対する集会、750 人		
5.15	労組や市民団体でつくる実行委、沖縄・普天間基地で、2 万 4 千人、11 キロの人間の鎖で基地包囲				
6.1	中央官庁で「ノーネクタイ、ノー上着（クール・ビズ）」始まる				
6.7	アメリカの GM、従業員の 4 分の 1 にあたる 2 万 5 千人の削減計画を発表	6.11	町屋保全の在り方を話し合う「全国町屋再生交流集会」（～12 日）、250 人	6.12	京都総評青年部・京都青学連など、正規雇用を求める〈青年一揆〉集会（円山音楽堂）、900 人、のち京都市役所前までデモ
		6.15	京都府、ひきこもり相談支援センターを伏見区に開設	6.22	国鉄清算事業団闘争勝利をめざす京都会議、JR 福知山線脱線事故を検証するシンポジウム
6.29	クボタ、石綿を材料とする建材などが原因とみられる疾病の患者が多数発生の中、1978～2004 年で計 79 人が死亡した発表	6.23	TOHO シネマズ二条、オープン	7.1	連合京都女性委員会連続講座第 2 回、映画「ベアテの贈りもの」と藤原智子監督のトーク、250 人
7.22	ミサイル防衛システムの導入に対応した改正自衛隊法成立			7.2	京都総評など、職場での安全確保・健康障害を防止しようと、「ストップ・ザ・働きすぎ！働き方を見直す京都集会」、250 人
8.8	郵政関連 6 法案、参院本会議で否決、小泉首相、衆議院を解散（自民党、法案に反対した 37 人を公認せず）	7.20	京都食健連、定期総会及び「BSE 訪米報告会」	7.15	KBS 労組、「国民保護法による指定地方公共機関の承諾」の撤回を求め、15 時間のスト
8.23	自治労第 76 回大会（～26 日）、連合全国一般との組織統合を決定				
8.24	金融庁、投資ファンドを率いる村上ファンドに対し、規制・監督する立場の大阪証券取引所の支配権を握るのは好ましくないと通知	8.31	京都地裁、市民団体が求めた京都市の東北部クリーンセンター工事入札で談合があった、との訴えを認め、川崎重工に 11 億 4 千万円の京都市への賠償命令	9.3	京都総評第 63 回定期大会、新議長に岩橋祐治（全国一般）、新事務局長に河合秀明（自治労連）
9.2	人事院、2004 年度で新たに育児休暇を取得した一般職の国家公務員、女性 92.5%、男性 0.9%と発表	9.20	京都府、市内の商業地の地価が 15 年ぶりに上昇した、と発表	9.10	京都職対連など、「静かなる時限爆弾！アスベスト被害を考える市民シンポジウム」
9.8	自動車総連第 34 回大会、パートなど非正規労働者の組織化を可能とする規約に改定	10.7	舞鶴市など、引揚 60 周年記念式典、1,000 人（「引揚を記念する舞鶴・全国友の会」、最後の総会を開催）	9.13	京都パート・非常勤ネット結成大会、代表世話人＝小寺美智子（京都生協パート労組）、事務局長＝向井忠夫（JMIU 京都）
9.11	第 44 回衆議院選挙、自民 296 議席を得て圧勝（与党で全議席の 3 分の 2 超え）				
9.18	総務省、65 歳以上の高齢者が総人口 20.0%を占めると発表	10.28	京都労働局、府内の有効求人倍率が 13 年 10 カ月ぶりに 1 倍台を回復したと発表		
10.5	連合第 9 回大会（～6 日）、新会長に高木剛（UI ゼンセン同盟）を選出	11.15	翌日の日米首脳＝小泉・ブッシュ会談（京都迎賓館）を控え、労働団体や市民団体などが、緊急抗議集会・デモ	11.11	連合京都第 9 回大会、会長＝木戸美一（情報労連）、事務局長＝細田一三（電機連合）
10.14	郵政民営化法案成立	11・28	京都府知事、人件費を一般会計の 3 割程度に設定するなど新たな給与削減の導入を 2006 年から実施する、と発表（人件費の総枠を決めるのは都道府県で初めて）	11.14	連合京都、サラリーマン大增税反対、政府税調にモノ申す総決起集会（円山音楽堂）、3,000 人、のち京都市役所前までデモ
				11.25	立命館教職員組合、賞与の 1 カ月削減計画に反対し、1 時間スト
12.15	マツダ、来年 4 月に全職種で定年退職者を再雇用する制度を導入すると発表	12.10	宇治の学習塾でアルバイト講師が小学校 6 年生の女子児童を殺害		